



見逃さず、正確に

僕の将来の夢は、検察官になることです。テレビで刑事事件をよく見るようになったことがきっかけです。罪を犯すことは絶対にしてはいけません。だから、僕が大人になったら刑事事件を調べて、犯罪を減らしていきたいと思っています。

これから、検察官になるために進んで読書をして、たくさんの知識や想像力を身に付けていきたいです。今は六法の本を読み「こういう法律があるのか」という新しい発見を積み重ねています。検察官とは「罪を犯した人を調べて裁判所に訴え、その裁判が正しく行われるようにする国家公務員」のことを言います。そのような責任のある仕事ができるように、今から勉強や読書などに精一杯取り組んで、後悔しないように頑張りたいです。そして、カッコいい検察官になりたいです。



くりや だいち
栗谷 大智
平成22年7月生
阿仁合小5年

目指せ！空手の先生

私の将来の夢は、空手の先生になることです。

現在、先生、兄、弟、私の4人という少ない人数で稽古をしています。空手には、たくさん種類があります。私がやっているのはテレビでよく見る形や寸止めではなく、極真という種類です。

極真は、直接、突きや蹴りを使い相手と戦う空手です。空手の選手の帯は階級を表していて、はじめは白ですがそこから強くなると帯の色が変わります。そして、黒帯が一番強くなった証拠で、人に教えられるレベルになります。私は、その黒帯を目指して、得意なことばかり練習するのではなく、苦手なことをたくさん練習して自分の精神力・技・体力をレベルアップさせていきたいと思っています。そして、世界に通用する選手を育てられる優しく、時には厳しい空手の先生になりたいです。



せきぐち まひろ
関口 真尋
平成22年6月生
前田小5年

12年後の自分

私の将来の夢はイラストレーターになることです。きっかけは、低学年の時から、絵やイラストを描いたり見たりすることが好きで、自分もこのように素敵なイラストが描けるようになりたいと強く思ったからです。

イラストレーターは、本やゲームだけではなく、お菓子のパッケージやグッズなどの商品にもキャラクターをデザインして、いろいろ活躍できます。自分が描いたイラストが新商品のポスターに載って大勢の人に見てもらったり、商品になって売られていたりすると、とてもやりがいのある仕事だと思います。そのために、絵を描き写したり色を丁寧に塗る練習をしたり、図鑑を見てイラストを描いたり、できることから始めたいと思います。いろいろな芸術作品を見たり、新しいことにチャレンジして自分を高めたいと思います。



せがわ みのり
瀬川 実莉
平成22年7月生
合川小5年

優しい保育士に

私の将来の夢は保育士になることです。きっかけは、2歳とまだ1歳にならないいいとこが遊びにきたときにかわいいと思ったことです。一緒にアンパンマンのビデオを見たり、だっこして遊んだりすると私の後ろをずっとついてきたりしました。保育士の仕事は、子どもの世話をして、遊びや学びを楽しむことです。大変なことがたくさんあると思いますが、子どもの気持ちを大切にしたいです。そのために、保育士の資格を取り試験に合格しなければいけません。

私は、苦手な算数に積極的に取り組み、友達の考えを聞いて学び合いをしたりして勉強を頑張ります。また、体力も必要だと思うので野球のスポーツで体を鍛えたいです。今年は6年生として、小さい子どものお世話をし将来の夢につなげていきたいです。



みうら ちえ
三浦 千愛
平成22年12月生
合川小5年

信頼される介護士になりたい

僕の夢は、介護士になることです。理由は、お父さんが介護士で、毎日頑張っているすごいと思うからです。お父さんは、家に疲れて帰ってきてからも仕事をしたり、休日に何かあったりすると、すぐに仕事場に行ってサポートしているところがかっこいいと思います。そんな誰かのために行動する姿に憧れています。

僕には、105歳のおばあちゃんがいる、食事を運ぶ手伝い等をしています。その経験もあって介護という本当の仕事をしてみたいと思うようになります。他にもどんなことをするのかということにも興味があります。それに、介護器具は車イスと介護用ベッドしか知らないけれど、どんなものがあるのかを知って人のために役立てたいと思いました。だから僕は、介護士として人のために働きたいです。



いとう けいた
伊藤 啓汰
平成22年10月生
大阿仁小5年

ダンスで元気を届けたい

私の夢はダンサーになることです。小さい頃から踊ることが好きで、保育園の年長からヒップホップダンスを習っています。ダンスを始めたことで友達も増えました。1人で踊ることもありますが、ユニット（仲間）と一緒に踊って、振りがばっちり決まったときは最高の気分になります。「ダンスを続けてきてよかったなあ」と思います。

これまで、大館の文化会館やイオンで踊ったことがあります。いつか東京ドームのような大きなステージで踊ることを夢見ています。また、振り付けはダンスの先生やダンス教室の先輩が考えてくれています。いつか自分で考えた振り付けで踊ってみたいです。

これからも大好きなダンスを続けて、みんなに元氣と笑顔を届けたいです。



わたなべ のの
渡部 暖乃
平成22年10月生
米内沢小5年

夢は漫画家

私の夢は、漫画家になることです。私は漫画を読むのも描くのも大好きで、私が描いた漫画やイラストでみんなを笑顔にしたいと思っています。今は、気に入った漫画をまねしてスケッチブックに描いています。家族や友達に「うまいね」と褒められるととてもうれしい気持ちになります。

最近、夢中になっているのは「東京リベンジャーズ」です。兄の影響で読み始めたのですが、女子の私にもビビッときました。今ではお父さんも読み出し、誰よりも続きを楽しみにしています。こんな風に幅広い世代に愛される漫画を私も描いてみたいと思いました。

笑顔とわくわくを作る仕事。漫画家を目指して、絵の勉強だけでなく、いろいろなものを見たり、体験したりして、自分を大きくしていきたいです。



ほそだ まお
細田 真央
平成22年6月生
米内沢小5年